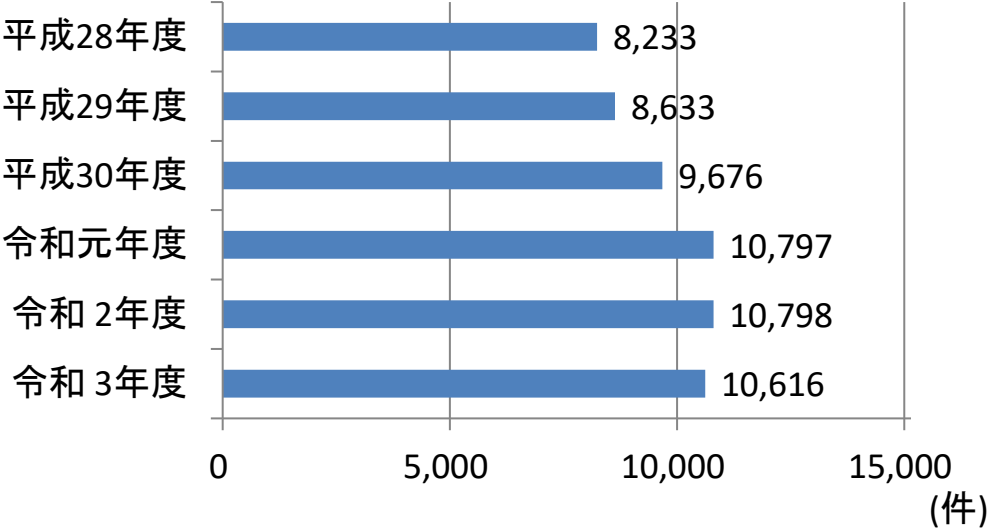


23 外来でがん化学療法を行った延べ患者数

解説	近年,がん化学療法の多くが外来で行えるようになり,日常生活を送りながら治療を受けられるようになりました。患者の生活の質向上につながる一方,外来で適切に化学療法を行うには,担当の医師,看護師,薬剤師などの配置が必要になります。外来化学療法を行えるだけの職員,設備の充実度を表現する指標です。														
実績	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>延べ患者数 (件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成28年度</td> <td>8,233</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>8,633</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>9,676</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>10,797</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>10,798</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>10,616</td> </tr> </tbody> </table>	年度	延べ患者数 (件)	平成28年度	8,233	平成29年度	8,633	平成30年度	9,676	令和元年度	10,797	令和2年度	10,798	令和3年度	10,616
年度	延べ患者数 (件)														
平成28年度	8,233														
平成29年度	8,633														
平成30年度	9,676														
令和元年度	10,797														
令和2年度	10,798														
令和3年度	10,616														
定義	「第6部 注射通則6 外来化学療法加算」算定件数です。														